



前衆議院議員

このチラシを配って
下さる方を募集中!

きいたかし後援会事務所
〒802-0072 福岡県北九州市
小倉北区東篠崎1-4-1-201
TEL: 093-941-7767
FAX: 093-941-5535
メール: smile@kiitaka.net

きいたかし

城井 崇レポート2013. 2~3
きいたかしウェブサイトは
<http://www.kiitaka.net>

近況報告

捲土重来を期して。

皆さんこんにちは。きいたかしです。
今回は、「近況報告」について書きます。

昨年末の総選挙から約2ヶ月余りとなりました。本当に多くの皆様から叱咤激励を頂いています。本当にありがとうございます。

また公職選挙法の規定で選挙後のお礼等のごあいさつ状の送付が禁じられている関係上、なかなかごあいさつが行き届いておりませんことを合わせてお詫び申し上げます。

北九州市議選の応援に奔走

1月末に北九州市議会議員選挙をはさんだこともあり、私自身は敗戦処理と政治活動の再構築を一時中断して、北九州市議会議員の仲間の応援にも走り回りました。多くの皆様に政治活動への協力をお願いをさせていただいた、小倉・門司の民主党の仲間5名は3名（門司区：おくむらなおき、小倉北区：せら俊明、小倉南区：松井かつひろ）の当選、2名（小倉北区：ながおか啓祐、小倉南区：おくなが浩二）が次点での落選という厳しい結果となりました。民主党への逆風の中いただいた皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

現実主義に徹した政策論争を
市議会議員選挙の終わった現在、捲土

重来を期し、再び歩みを始めています。

人さまのお役にたつ仕事を、という初志を貫きます。かつての抵抗野党のような「反対のための反対」、あるいは「日程や同意人事などを盾に取った旧来型の国会戦術」ではなく、「政権を経験した野党」として、「現実主義に徹した政策論争」に徹する政党を作るべくこの浪人中に力を培います。

これまで私は、国の金庫の中身を自らチェックしてきました。官僚機構の中で政策がどのように作られ、実行されているかを実際に政府の中で体験した政治家でもあります。事実に基づいた国会でのチェックと議論をとことんやり抜く政党を作っていくためにも、この浪人中責任ある行動をとります。

昨今の政治状況からみて今回の政治浪人は長くかかると予想しています。政治家きいたかしとして、党派を超えて応援いただいている皆様の気持ちを十二分にかみしめ、艱難辛苦を乗り越え、私自身が正義の旗を立てて政治活動に邁進し、再び皆様のお役に国会で立てるよう、改めて精進してまいります。今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。

きい たかし 拝

安倍政権の経済対策への意見

給料アップの実感が必須

安倍政権の下で経済対策や補正予算、来年度予算案などの取り組みがなされています。公共事業の大盤振る舞いや、さらなる金融緩和など、派手な話題が続いています。

中小企業の経営者の気分が少し元気になってきた点は好材料だと思いますが、一方で働く人々の給料アップを実感できるところまでやり切れてこそ今回の政権の経済政策が全うされます。これらの経済対策に対する地元中小企業経営者の本音に耳を傾けると、来年度に向けて建設・土木を中心に仕事が動い

て仮に利益があがったら、これまでの借金を先に返したい、だから従業員の給料アップまでなかなかたどりつかないという声が多く聞こえます。今後数年にわたって好況が続く見通しも感じにくいとの声もあります。

こういう声もしっかり国会で取り上げられ、現実の生活に即した政治行政の取り組みとなるよう、現場の声を仲間の議員に届けたいと考えているのです。今後も様々な観点で皆さんからの忌憚のないご意見をぜひ伺っていただきたいと思います。

きいたかしを
集まりに
お誘い下さい

地域や仲間の会合など、ぜひ「きいたかし」をお誘いください。お誘いいただける方は、ぜひご一報ください。

詳しくは、
きいたかし後援会事務所
(093-941-7767) まで。

ひと月一口500円で
きいたかしを育てよう!

今後、政治活動にかかわる資金は個人献金中心に切り替えていくべきです。きいたかしは支援者と共に、「ワンコイン維新くらぶ」という運動を新しい政治参加の「北九州スタイル」として取り組み、全国に発信しています。所属政党の活動ではなく、政治家きいたかし個人の活動を支えるため、個人個人がワンコイン→500円を毎月会費として納めていただきます。特定のどこからも、誰からも、しがらみなく自由な政治活動ができるこの取り組みにぜひご協力をお願いいたします。

詳しくは、きいたかし後援会事務所
(093-941-7767) まで。

前衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 39歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高。北九州予備校(2浪)、京都大学。松下政経塾、前原誠司衆議院議員秘書等を経て、衆院選に初挑戦。比例九州にて初当選。05年衆院選で惜敗。4年間の政治浪人後、09年衆院選に再挑戦、小選挙区当選で国政復帰。文部科学大臣政務官、衆院予算委員長、衆院文部科学委員、衆院青少年特委理事等を歴任。12年衆院選で惜敗、再び捲土重来を期して地元北九州で踏ん張る毎日。
好きな食べ物：ラーメン 気になること：大陸由来のPM2.5の防御策

